

会議概要録

開催概要

- 名 称：第5回 東区自治協議会 第二部会
- 日 時：平成22年9月17日（金） 午後2時～4時
- 場 所：東区役所分館2階 会議室
- 出席者：委員
島崎委員，足立委員，中原委員，渡辺委員，海老江委員，
長谷川委員，平井委員（欠席 白倉委員，関委員，小島委員）
：事務局
地域課，健康福祉課，中地区公民館

審議内容

○特色ある区づくり事業 新規提案について

①「(仮称)心を豊かにする体験事業」

- ・子どもたちの豊かな感性を育むために，生の舞台を体験する場を提供する。
- ・「楽しい」「おもしろい」という心の動きは人間の成長と生活の活力を生み出す根源的な力であるから，子どもだけでなく大人も楽しめる作品を提供する。
- ・家族と一緒に観ることにより，団らんでのコミュニケーションが広がる。また，家庭の事情等で家族の付き添いがなくても，子どもだけでも来られるような身近な場所を会場とする。

(主な意見)

- ・コミ協事業として単独で実施できる事業のため区づくり事業のとしてはそぐわないのではないかという意見
- ・新庁舎の文化ホールの開館記念事業としてはどうかという意見があった。
- ・事業内容の検討が必要だが提案者欠席のため継続審議とする。

②「健康づくり体操普及・リーダー育成事業」

- ・ロコモティブシンドローム予防講演会（1回）
- ・健康づくり体操普及講習会（月2回）

講義

実技（スロー筋トレ，健康体操，操体法，リラクゼーション他）

介護予防のためのリクリエーション

グループワーク（地域での普及方法を話し合う）

(主な意見)

- ・新潟市でも保健所で類似した事業を実施しているため，内容的に重複しているところがある。

- ・東区の特徴ある区づくり事業には高齢者向けの事業がないため、提案は意義がある。
- ・実施主体、実施方法など、具体的な詳細について提案者から再度提案していただき、次回引き続き検討することとなった。

○特徴ある区づくり事業 継続事業の評価について

①「子育て応援事業」

- ・「子どもの居場所づくり運営スタッフ育成」は社協・公民館で類似事業があり、特徴ある区づくり事業としては展開を見合わせるが、今後必要に応じて再開する。
- ・その他の事業については継続。

②「育て！親子コミュニケーション事業」

- ・「親子で楽しく体カアップ」は非常に参加人数が多く費用対効果が高い。
- ・「CAP プログラム」は実施校が少ないため予算を縮小して継続。

③「親育ち合いの場設置事業」

- ・ほかの事業に比べると参加人数を増やすことが難しい事業である。当初の区民スタッフによる自主運営という目的から外れてきているが、思春期の保護者に向けた事業に取り組んでいるのは東区だけであり、意義はあり継続が望ましい。ただし事業内容については検討する必要がある。

○次回の議題について

- ・今年度の事業評価及び新規事業の継続審議を行い、来年度事業を確定させる。

○次回の開催について

- ・日時：平成22年10月20日（水） 午後1時～
- ・場所：東区役所分館2階 会議室